

令和7年度 第1回 光風荘運営推進会議 議事録

《日 時》 令和7年5月21日（水）午後6時より

《場 所》 高齢者グループホーム光風荘 3階「えんがわ」

《出席者》 委 員：地域代表、家族会代表…計2名

市 職 員 等：高齢者支援課職員、在宅介護支援センター職員…3名

運 営 側：理事長、光風荘施設長、介護職員…計3名

《議 題》

1. 報告事項

（1）入居者、職員の異動について

（2）前回会議以降の活動状況について

2. 行政等からの情報提供

3. その他

■挨拶

「運営」： 本日はお暑い中お集まりいただきありがとうございます。本日は令和7年度光風荘第1回運営推進会議となります。忌憚のないご意見をいただき、よりよい運営をしていきたいのでよろしく願います。

■会議概要

※ 文中の「委員」は運営推進委員、「運営」は運営側、「市等」は市職員等、「GH」はグループホーム、「特養」は特別養護老人ホームの略。

1. 報告事項

（1）入居者、職員の異動について

○入居者

- ・ 4月22日：2階に64歳女性 入居。両フロア満床に。
- ・ 申込者数は13名、内判定会議通過済みの方は3名。
- ・ 現入居者様の全体平均介護度は2.88。平均年齢は89.4歳。

○職員

- ・ 3月末：2階 女性 派遣介護職員 契約終了

それに伴い、代わりの女性 派遣介護職員4月22日より契約開始していたが、体調不良による欠勤が連続。派遣会社より別の派遣職員への交代を提案されている。

- ・ 5月12日：1階に女性 常勤介護職員 入職。

非常勤からの任用替え直後＋新人ではあるものの、1階は常勤職員2名体制となった。

(2) 前回会議以降の活動状況について

日時	行事名	参加人数	内容
5月11日	母の日	入居者全員 職員6名	両フロアとも昼食にちらし寿司を用意。午後には1階は歌の会や写真撮影、2階はゲームやメッセージカードのプレゼント等を行った。 おやつに1階はあんこやフルーツを添えたアイスを、2階はフルーツポンチを用意した。

○市内グループホーム連絡会について

5月15日、市役所にて令和7年度第1回グループホーム連絡会を開催していただいた。加算の取得状況や救急時の対応体制などについて情報共有。次回以降で、介護業務の内容等、現場レベルの事柄についての情報共有もしていければ、との提案がなされた。

【質疑応答・意見交換】

「委員」：職員の体調不良が報告されたが、入職時の健康診断はどのようになっているのか。

「運営」：直接雇用の職員の内、夜勤のある職員は年に2回、夜勤のない職員は年1回受けていただいている。派遣職員に関しては直接雇用ではない為、光風荘では健康診断をしていない。欠勤した派遣職員は、これまで目立った欠勤はしてこなかったと聞いている。業務内容の負担が大きいのではないかと等を懸念し派遣会社の担当者から本人へ確認を取っていただいたが、本人からはそのような事はないとの返事であったとの事。

「委員」：“もしかしたらこういった問題があるのでは”と考え、確認する事は良い事であると思う。

「委員」：今回64歳の方が入居された。申し込みや入居の基準はあるのか。

「運営」：入居判定会議済みで待機者が3名はいるが、実際に空室が出た段階になると連絡がつかない・別の施設に入居した、といった方がおり、今すぐ入居可能な方が見つからないというケースもある。現在施設に入所している方よりも、在宅で様々なリスクを抱えている方を優先すべきというのも、一つの判断基準である。

「委員」：若年性認知症の方の入居は初めてか？

「運営」：過去に65歳以下で入居した方は2名ほどいらっしゃった。そのうち1名は実は認知症ではなかったという事が後に判明、もう1名は脳血管疾患の影響が大きく、認知症ケアよりも身体的なケアが必要な方であった。

「委員」：受け入れ基準を65歳に置くのではなく、一人一人の状況に寄り添って受け入れの判断をしていただければと思う。

「市等」：新規に入職した職員は、介護職 Re スタート支援金の対象となるか。

「運営」：直前まで介護の現場で勤務していた方である為、対象外と思われる。

「市等」：現在の入居者の平均入居期間はどれぐらいか。

「運営」：約4年程度である。ADLの低下や経口摂取が難しくなった、あるいは医療的ニーズが発生し

た等により、特別養護老人ホームや病院に移るケースが多い。

「市等」：待機者の待機期間についてはどれぐらいか。

「運営」：空室が出る時期についてははっきりしないが、約2年程度お待ちいただく事が多い。

「運営」：武蔵野市地域包括ケア人材育成センター主催の、福祉の仕事に関心のある方を対象とした就職相談会に、光風荘として参加申し込みを行った。今後、そのような機会も活用して職員採用を進めていきたい。

2. 行政等からの情報提供について

「市等」：

- ① 東京都から「働きやすい福祉の職場宣言」の案内が来ている。要件を満たす事により求人票等でアピールする事が可能となり、実際に職員採用にも繋がっているようである。ぜひ検討いただければと思う。
- ② 認知症介護実践者研修の受講申し込みが近日開始となる予定。
- ③ 光風荘については、第三者評価の受審の年になっている。市より受審費用の補助を受けられる為、申請等を進めていただきたい。

【質疑応答・意見交換】

「委員」：介護計画作成の過程で、ご家族は参加しているのか。

「運営」：職員が不足している状況下で難しい側面がある。光風荘の職員で課題分析等を行い、ご家族にケアプランの原案を提示し、ご意見等をいただいた上で加筆修正を行っている。勤務する職員全員が集まったり、担当医師が参加してもらったりという事は難しい。その代わりに、医師からは日頃から助言等をいただいている。

「委員」：ご家族としては様々な希望があると思う。それらをうまく盛り込んでいただきたい。

「委員」：光風荘に入居している母は、一時期体調を崩し、特別養護老人ホームへ移る事も検討した。しかし、光風荘でリハビリをしていただき、歩行器で歩けるまで回復した。体調の変化等についても細かく連絡がいただける。確かにプランは重要であり、いただいたプランにも細かく記載されている。一方、書面として出す手間により、介護業務の負担となったり、細やかな連絡が受けられなくなったりするのではという懸念もある。まずは人材確保が重要である。

3. その他

- ・ 次回の運営推進会議は7月16日（水）18時を予定している。